

広 報

南 生 駒



生駒警察署
Tel 0743-74-0110
小瀬交番
Tel 0743-77-8020

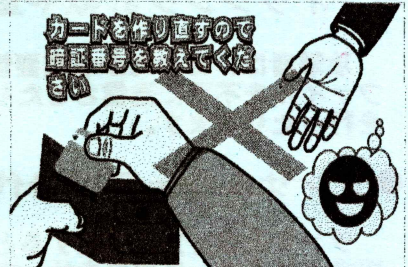
不審電話注意

金融機関職員

市役所職員

警察官

キャッシュカードを渡さないで!



市役所職員や警察官等を名乗り、「還付金があるので手続きが必要」「カードが不正利用されている」「個人情報が出回っている」等と電話があり、また、金融機関職員を名乗り「キャッシュカードを交換するので回収する」と言って、職員を装った犯人が自宅へキャッシュカードを受け取りに来るといった詐欺の手口が多発しています。

金融機関がカードを預かったり暗証番号を聞いたりすることは絶対にありません!

電話でお金のお話ができれば必ず詐欺を疑って、すぐに家族や警察に相談してください。

大切な愛車を盗まれないように
盗難防止対策をしましょう。

6つの自動車盗難防止対策

1 イモビライザーの装着

偽造キー対策には、「イモビライザー」が効果的。鍵のIDコードを電子的に照合するので、IDコードが一致しないとエンジンキーが始動しません。

2 車を離れる際のドアロック

たとえ数十秒程度の短い時間でも、鍵をつけたまま車から離れるのは非常に危険。車を降りる前に必ず窓を閉めて、ドアロックを習慣に。

3 盗難防止機器の活用

施錠したのに被害に遭ったというケースは、全体の70%以上。パー式ハンドルロックやセンサー式警報装置、GPS追跡装置などを活用し、盗難防止対策を高めましょう。

4 貴重品の車内放置厳禁

財布やバッグ、携帯電話、スマートフォンなどの車内放置は危険。貴重品は車内に置かず、車から離れる際は必ず持ち出しましょう。

5 自動車部品にも盗難防止対策

ナンバープレートやタイヤ・ホイール等の部品ねらいに注意が必要です。盗難防止ネジでしっかり固定するなどの対策をしましょう。

6 安全な駐車場選び

自動車盗難の大半は、駐車場で発生しています。自宅の駐車場なら、照明や防犯カメラを設置。月極駐車場なら、夜間でも明るく防犯設備の充実した場所を選びましょう。

サイバー空間の脅威に対する社会全体のセキュリティ意識の向上

<サイバー攻撃の具体例>

サイバー攻撃とはどのようなものか、いくつか具体例を紹介します。

●フィッシング詐欺や重要情報の不正送信

攻撃者は、あなたから重要情報やお金を盗むために、コンピュータウイルスに感染させて、重要ファイルを不正に送信させたり、偽のメールで偽の銀行サイトなどに誘導する「フィッシング詐欺」を行ったりします。

●ランサムウェアで身代金要求

ランサムウェアに感染すると、パソコンなどのファイルが暗号化され、解除するための身代金を要求されます。身代金を払っても、解除するキーをもらえるとは限らないので、普段からデータのバックアップを取るようにしましょう。

●ポットネットに組み込まれる

悪意のポット（決められた作業を自動的に行うプログラム）に感染すると、攻撃者が管理する攻撃用の仕組みであるポットネットに接続され、知らないところでサイバー攻撃に参加させられることになります。

<サイバーセキュリティの『あいうえお』>

サイバー犯罪被害に遭わないために、サイバーセキュリティの『あいうえお』を身につけましょう。

『あ』怪しいメールの添付ファイルは開かない！ 『い』いかがわしいサイトへのアクセスは避けよう！
『う』ウイルス対策ソフトを購入しよう！ 『え』得で備える、サイバー情報・犯罪手口！
『お』OS・ソフトウェアの常時バージョンアップ！

冬季の運転は慎重に！（スタッドレスタイヤ、チェーンの準備は？）

～雪道や凍結路を安全に走行するためには～

●いつもより早く出発しましょう。

スリップしやすい積雪路や凍結路の運転で、焦りは禁物です。時間と心に余裕をもって運転するためには、いつもより、早く出発しましょう。

●車間距離をとり、ゆっくりとしたスピードで走行しましょう

積雪路や凍結路で走行する際はスリップしたことを考えて、いつもより長い車間距離をとりましょう。ブレーキから足を離したときに車が動き出す「クリープ現象」を利用して静かに走り始め、ゆっくりとしたスピードで走行しましょう。停止するときはエンジンブレーキを利用して徐々に速度を落とし、急ブレーキを避けましょう。

●ハンドルをしっかり握り、車輪をわだちに合わせ走行しましょう。

わだち（車輪の跡）がある道路では、タイヤがわだちの側面に当たりハンドルをとられる場合があります。ハンドルをしっかり握り、車輪をわだちに合わせスピードを落として走行しましょう。

●カーブの手前では、十分にスピードを落としましょう。

積雪路や凍結路のカーブでは急ブレーキを避け、カーブ手前では、普段より遅く感じるくらい十分にスピードを落としましょう。曲がるときは、ハンドルをゆっくりと操作し、カーブを出るときは急加速を避け、アクセルを踏み込まずゆっくりと加速しましょう。

●橋の上や、トンネルの出入口付近は、特に注意して走行しましょう。

橋の上やトンネルの出入口付近は風通しがよく、凍結しやすくなります。乾燥した路面からそのままのスピードで橋に入ったり、トンネルから出たりすると、スリップする危険性があります。橋の上やトンネルの出口では、凍結しているかもしれないと意識して、十分注意して走行しましょう。

●下り坂は、エンジンブレーキを使いましょう。

下り坂では、スピードが出やすく、不用意にブレーキを使うとスリップするため、坂の手前で十分スピードを落とし、エンジンブレーキを使い、急ブレーキは避けましょう。